

警城新聞

休刊 大正八年三月三日
定額 五十錢、郵税十錢
廣告料 二行半 指定 廿五錢
發行所 警城新聞社
編輯 龍輔
印刷 龍輔
電話 四〇三番

論壇

桃色學者心理

若宮生

◎桃色一たび變じて眞ッ
亦なる。日本の最高學府
が桃色學者の巢窟となら
ずして、學生自體が赤化運
動の中心となることは出来
ないのだ。日本の最高學府
は、西洋の奴隷主義の産物であ
る。西洋の國家主義の理論
が、實に本づいて國家主
義が喧傳されたこともあれ
ば帝國主義の喧傳された時代
もある。具體的に言へば、
日本の最高學府は主として
獨逸の最高學府の眞似とし
て久し。權力本位の一徹主
義を奉じて居たのである。
即ち彼等は種本を頼りに鹿
爪らしく氣取つて居たので
ある。ところがその種本の
本場の獨逸の様子が變つて
來た。獨逸は歐洲大戦の勝
利に負けてその千辛萬苦の
大帝國を喪失した。權力主義
の獨逸は權力濫用で失敗し
た。獨逸學問は社會科學で
なく、國家科學であつた。
國家的諸科學に依つて人間
社會の問題は必ず解釋され
るものであるといふ誤つた
考へを基本とした學問であ
つた。言ひ換へれば獨逸の
學者は少數の例外として國
家の權力を離れた社會問題
の存在を容易に認めようとし
なかつたのだ。他國に於
て社會諸科學と呼ばれるも
のの獨逸に於ては「國家語
科學」であつた。獨逸の學
者如何に權力思想に熱中
して、思想を缺いて居たか
は斯くして居た。想像が
出來る。日本の最高學府は
此の獨逸の權力思想の熱
中時代に獨いつにかふれた
のだ。日本に「國家學會雜
誌」といふ不思議な名前の
雜誌は今も尚永らわて居る
が日本の學者が獨いつ思想
へ無意識に盲従して居た時
代、不名譽の紀念である。
此の所謂國家學から分岐し
た同じく不思議な社會政策

◎國家の外に社會のある
事か判つたといふドイツ人
の後智恵は所謂「社會の發
見」といふことも不思議な
見聞となつて居る。ドイツ
の日本の學者に生動的に吐
き出されて居る。ドイツの
學者は權力思想の極端に行
つて今や他の極端の社會
思想に突つて同じく行
詰まらんと居る。

◎權力思想の杖を失つた
一種の亡者等が言がしは
社會思想を叫んで居る。日
本社會の現状である。日本
の最高學府は此のドイツに
於ける所謂社會思想の變質
に對して見解を缺いて居る
所謂社會思想のドイツ冊子
の洪水に溺れんとして、自
ら覺らずに居るのである。

◎獨逸の學問は社會科學で
なく、國家科學であつた。
國家的諸科學に依つて人間
社會の問題は必ず解釋され
るものであるといふ誤つた
考へを基本とした學問であ
つた。言ひ換へれば獨逸の
學者は少數の例外として國
家の權力を離れた社會問題
の存在を容易に認めようとし
なかつたのだ。他國に於
て社會諸科學と呼ばれるも
のの獨逸に於ては「國家語
科學」であつた。獨逸の學
者如何に權力思想に熱中
して、思想を缺いて居たか
は斯くして居た。想像が
出來る。日本の最高學府は
此の獨逸の權力思想の熱
中時代に獨いつにかふれた
のだ。日本に「國家學會雜
誌」といふ不思議な名前の
雜誌は今も尚永らわて居る
が日本の學者が獨いつ思想
へ無意識に盲従して居た時
代、不名譽の紀念である。
此の所謂國家學から分岐し
た同じく不思議な社會政策

小説

闇の男達

高田 辰川作
尾崎 雪齋

本心を聞かせ……
奥に入つた大石はやがて
主税を招き
「只今表裏に別れぬ一
人の伊達衆風の者がつた
が、大石は如何にいたしたの
や」大石は主税に問ふた
「申上げます、先刻これ
かように吉右衛門が播州赤穂に召し抱われ御
對面の挨拶をする
「さてお手前は何か火急の
用向きあつて來られたとの
こと、いかなる用件なりや
承り度い」
大石はしどやかにたづね
た
「いや火急の用と申すわけ
では御座いません、實は舊
來の恩義に酬いんため御禮
のためわざ／＼参りし者で
ございます」
「これは又不思議なことを
承る、拙者は手前とは年
も異ふ、又金五郎と云へる
者に恩をほどかせし覺はな
い」
「その御不審は御尤で御座
ります」
と金五郎は父飯島左門が
京家を浪人して後、計らず
かよりにて吉右衛門が播州赤穂に召し抱われ御



だん／＼断りをいたせしが奉公中一方ならぬ御恩誼に
どうしてまた歸りをお待ち
申すまで動かせませんたぬ
吉至る迄の委細を述べた
右衛門も困つてゐる所御
座います」
大石はしばらく考へて
「うむ……面會いたさう客
間へ通して置け……」
「承知いたしました」
やがて主税は表裏へ來
た
「コレそれに控へる村雨金
五郎とやら只今父上お歸
り遊ばされ對面仕る所ら
へお通りなさい」
「へえそれで御面會下さ
るは、お殿様のことなればよ
も承りますか有難う御座いま
す」
案内につれて奥の間に通
るしはらくすると大石が表裏へ
はれた、金五郎は町中に初

な壁に耳ありとたどへ……
拙者はかく當地に於て御分
配を受けたる金子を以て安
樂にこの世を送らんとして
ゐるのだ、これが當世と申
すのイヤ仇討とか敵討と
かはこりや昔の夢である
とか浮世は色と酒、金な
くて何の面白味を得られ
るのか、アハ……」
「イヤ殿様、かく町奴風情
の者故若し大事を明かした
時には如何なる間違を生ず
るやも計り難しと思召さる
か、または上杉、吉良家
の間者だ疑ひあり誠を
打ち明け下されぬか知らね
どわつちらは決してそんな怪

スター好
中形
手巾
着尺モスリン
本場カヤ
龜田屋
電話五七

い者でなく、眞實赤穂に
御恩になりし父左門の恩義
を返さん爲め参りし者で御
座る、善にくみし惡をこら
すはわつちどもの望み、た
とへ身を八裂きにいたされ
ることも必ず大事をもちす者
では御座いません、何卒こ
の金五郎を不慮と思召され
し御恩返しに萬分の一をさし
下されませうなれば有難
う存じます」
金五郎は熱誠を表に現は
して大石に頼み込んだ。

大和田醫院
電話一七〇番
青沼醫院
電話四〇三番

大正八年四月創立

現在契約高貳千萬圓以上 (昭和三年)

滿期支拂高壹百萬圓以上 (昭和二年)

大臣許 市田公債部

- | | |
|---------|---------|
| 店主 無限責任 | 市田 才七 |
| 支配人 | 高屋 捨吉 |
| 監島 督縣 | 大志田 長五郎 |
| 濱地 方 | 萩原 五郎 |
| 主事 | 力石 義忠 |
| 主事 | 今泉 繁治 |
| 主事 | 添田 藤右衛門 |
| 主事 | 佐久間 義庫 |

其ノ他縣下部員拾名

- 福島縣監督所
郡山市清水臺
電話(國)壹壹〇三番
- 福島縣濱地地方部
石城郡 平町
南町七拾七番地

- 福島縣濱地地方部取扱店 不順
- | | |
|------|--------|
| 平町 | 伊關 吳服店 |
| 同 | 堀 喜一 |
| 原町 | 志賀 隆明 |
| 小高町 | 藤 奎右衛門 |
| 鹿島町 | 味野 秀 |
| 中村町 | 佐藤 德藏 |
| 久之濱町 | 鯨岡 義助 |
| 泉村 | 上遠野 義夫 |
| 豊間村 | 鈴木 猪之助 |
| 外縣下 | |
- 貳拾餘ヶ所

加勢本縣知事 石城地方初巡視

加勢本縣知事は中川土木課立... 石城地方初巡視 平町官民合同歓迎會

專業協議

專業協議 御大典記念 來る五日

磐城協會

磐城協會 八月小川氏等を 招き講演會開催

夏秋蠶の失敗は 稚蠶用桑の不足

夏秋蠶の失敗は 稚蠶用桑の不足 專用桑園を普及獎勵

成田技手調査

成田技手調査 郡内養蠶家の飼育する秋蠶...

噴火口

噴火口 笑を戒む 男子たからず

噴火口 笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

東北六縣に飛躍する 市田公債部の事業

東北六縣に飛躍する 市田公債部の事業 債券の民衆化を目標に

萩原主任の手腕

萩原主任の手腕 着々理想を實現する

御大典事業に 虚禮廢止を實行

御大典事業に 虚禮廢止を實行 郡南勿來町で

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

女の怨望坊主の幽霊

女の怨望坊主の幽霊 何れもお盆あてで製作

御大典事業に 虚禮廢止を實行

御大典事業に 虚禮廢止を實行 郡南勿來町で

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

各社の怪談映畫

各社の怪談映畫 何れもお盆あてで製作

御大典事業に 虚禮廢止を實行

御大典事業に 虚禮廢止を實行 郡南勿來町で

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

組合創立

組合創立 養鶏養兔の 上遠野村

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

泥酔者 檢束さる

泥酔者 檢束さる 昨夜南町で

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

賣切御禮廣告

賣切御禮廣告 先般セイコー抽籤付腕時計賣出中の...

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

褒賞授與

褒賞授與 今日小川村で

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

大谷時計病院

大谷時計病院 三丁目(電話一九番)

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

ツルヤ洋品店

ツルヤ洋品店 夏の子供服 陳列會

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず

磐城病院

磐城病院 内科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科。

近頃耳よりな話

近頃耳よりな話 昨日から實施 百圓までは信用保險

交通違反者 毎日三人平均

交通違反者 毎日三人平均 平、植田、四倉三署が 嚴重取締る

笑を戒む

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず

笑を戒む 男子たからず 笑ふべからず 笑ふべからず